

会議・打合せ等記録

市長	副市長	部長	次長	課長等	補佐	係長等	担当
		(印)			(印)	(印)	(印)

若山

報告日：令和3年10月27日



名 称	令和3年度 鹿沼市長寿計画運営委員会
日 時	平成3年10月27日（水） 午後1時30分～2時35分
場 所	市民情報センター2階子育て情報室
出 席 者	福田委員長・吉井副会長・田中委員・星委員・君島委員・神山委員・吉川委員・寺崎委員・加藤委員・半田委員・菊池委員・太田委員・川田委員・横山委員・岡本委員・事務局：小林保健福祉部長・高齢福祉課・介護保険課
内容及び 結果等	<p>1 開会</p> <p>2 委員長あいさつ</p> <p>3 新委員紹介</p> <p>4 報告事項</p> <p>1) 第7期いきいきかぬま長寿計画 平成30年度～令和2年度実績報告 資料1を説明 説明に対し質疑応答 横山委員：老人人口が増加しているが、老人クラブ会員は減少しているのか？ 対策はどうしているか？ 事務局：老人クラブの会員数は課題で、第8期計画に施策を計画している。</p> <p>2) 第8期いきいきかぬま長寿計画 令和3年度(4月～8月)実績報告 資料2を説明 説明に対し質疑応答 横山委員：老人人口が増加しているが、老人クラブ会員数は減少しているが、具体的な施策は？ 東町老人会は、LINEの使い方を学びあい情報交換が出来るようになった。 委員長：8期計画では、老人クラブ会員10%増強運動し、市は後方支援していく。</p> <p>寺崎委員：老人クラブとしても会員数の減少の原因追及している。 戦後、人が自立し多様化の社会となった。要は、それぞれ個々が重視された。このような方々をどう集めていくか。 鹿老連としても、「鹿老連の歴史を変える！！」という気持ちで会員増加の施策を取り組んでいる。 蜂は蜜がないと寄ってこない。蜜は何か？？ 自分の地区の老人会の名称を、「長寿会」から「未来塾」に変更した。 委員長：それぞれの団体は努力をしている。それに対し、市は支援をする。 横山委員：市は、指導はしていかないか？</p>

市長	副市長	部長	次長	課長等	補佐	係長等	担当

会議・打合せ等記録

委員長：それぞれの団体が主体で活動していく。							
寺崎委員：老人クラブも主体的に行っている。							
横山委員：市の支援が必要ではないか？							
事務局：要望があれば対応をしていく。							
横山委員：市の具体的な提案は？							
委員長：みなさまより要望や提案があれば、積極的に支援していく。							
横山委員：老人クラブ会員数が5期6期7期と減っていく中で、市の具体的な施策は？8期はぜひ行ってほしい。							
委員長：老人クラブのみでなく、全ての高齢者に対し提案していく。							
横山委員：もっと積極的に行ってほしい。							
5 その他							
加藤議員：先日、困ったことがあり包括に迅速に対応してもらった。							
包括があることで大変助かる。							
寺崎委員：運動などの動画の貸し出しはあるか							
事務局：市のホームページにアップされている。申し出があれば、DVDを提供している。							
横山委員：資料2P4「第2層」とは何か？							
事務局：市を学校区で分割し生活圏を17圏域に分けている。これを第2層協議体と言う。第1層は市全体を言う。							
横山委員：「カスミ」と提携とのことだが、「ヤオハン」ではないのか？							
事務局：R3.3「カスミ」より申し出があった。							
6 閉会							
配布資料							
次回予定							
記録者	根本幸子						
鹿沼市審議会等の会議の公開に関する要綱第2条に基づく審議会等の公開状況 (該当する審議会等以外の会議・打合せ等については記入不要)							
公開・非公開の別	公開	・ 非公開	(公開の場合) 傍聴人数	0 人			